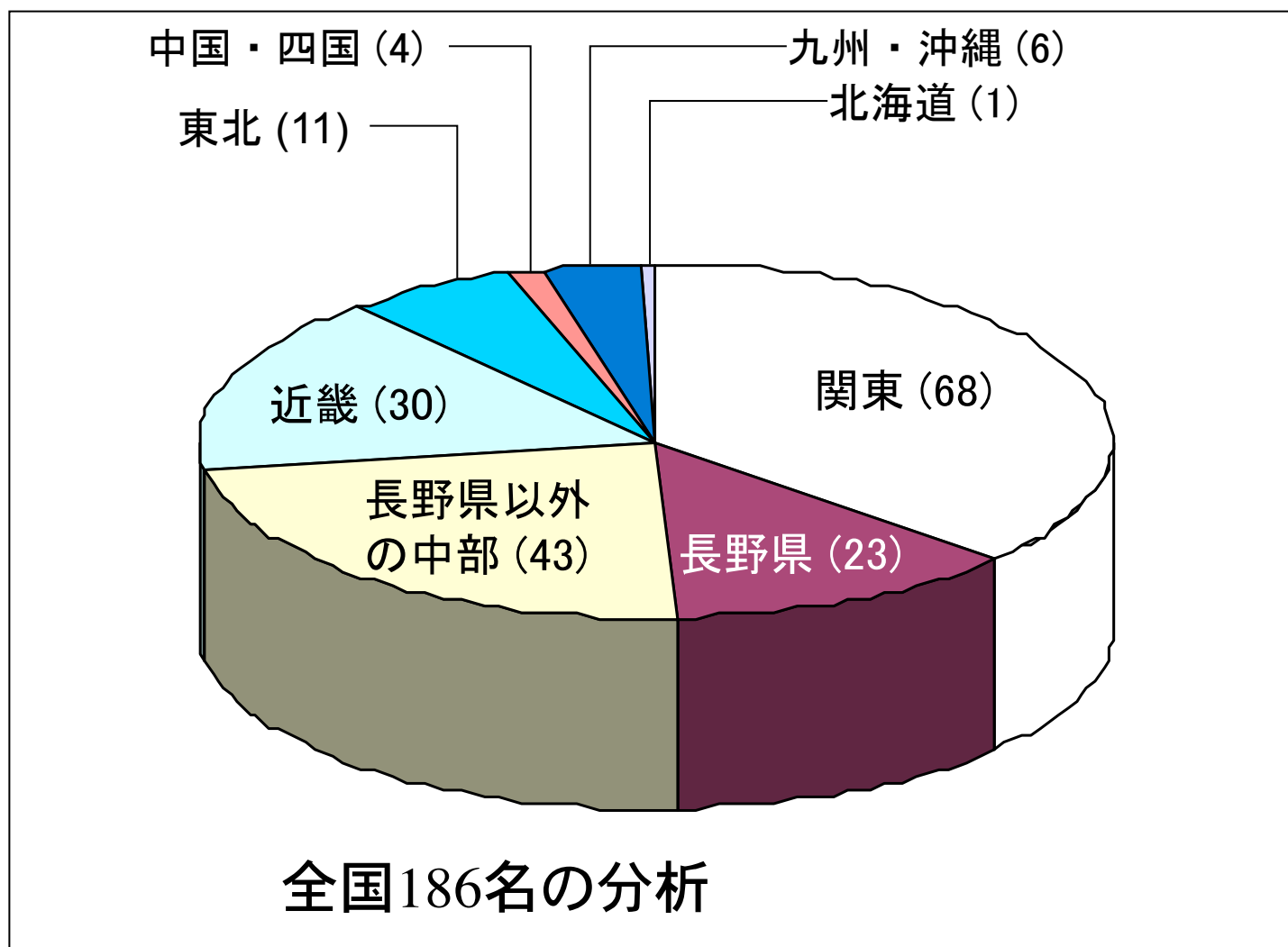


本邦における原発性全身性ALアミロイドーシスの臨床像

研究分担者: 信州大学医学部内科(脳神経内科、リウマチ・膠原病内科) 池田修一



解説

1. 男女比 : 1.3:1、平均発症年齢 : 56.6±9.3歳
2. 85%にM蛋白が検出され、その種類 : $\kappa : \lambda = 1:4$
3. 初発症状 : 腎障害(54.7%)、心不全(25.2%)、末梢神経障害(10.7%)、消化管障害(7.6%)、肝障害(7.5%)
4. 25%の患者が全身状態良好であり、根治的化学療法の適応があると判断された。